



# 個人投資家様向け会社説明会

[www.fields.biz](http://www.fields.biz)

# 目次

## フィールズの会社概要 P. 1

会社概要 P. 2

企業理念 P. 3

生活における重点分野 P. 4

生活における豊かさ P. 5

コンテンツや知的財産の役割 P. 6

成長するビジネスモデル P. 7

## 成長戦略① <知的財産> P. 8

知的財産の取得・創出・育成 P. 9

ウルトラマンシリーズの育成例 P.10

知的財産の創出・育成例 P.13

知的財産の取得・育成例 P.14

知的財産の価値最大化サイクル P.15

## 成長戦略② <パチンコ・パチスロ> P.16

パチンコ・パチスロ産業(1970年代) P.17

パチンコ・パチスロ市場での取り組み P.18

提携メーカーとの取り組み P.19

営業拠点の状況 P.20

遊技機の販売台数 P.21

## 財務基盤 P.22

業績推移 P.23

貸借対照表 P.24

自己資本比率の推移 P.25

有利子負債比率の推移 P.26

利益還元方針 P.27

## さいごに P.28

さいごに P.29

## ご参考資料 P.30

上場以来の業績 P.31

EPS(一株当たり当期純利益)の推移 P.32

ROE(自己資本当期純利益率)の推移 P.33

PER(株価収益率)の推移 P.34

CSR活動事例 P.35

コーポレート・ガバナンスの状況 P.36

IR活動について P.37

# フィールズの会社概要

# 1.1 会社概要

フィールズは、幅広いエンタテインメント分野に対して知的財産を提供

(2013年12月31日現在)

設立	1988年6月
本社所在地	東京都渋谷区南平台町16-17
資本金	79億4,803万円
上場市場	東京証券取引所 JASDAQスタンダード(2767) / 2003年3月上場
事業内容	コンテンツの企画開発及び関連ビジネス パチンコ・パチスロ機の企画開発及び販売
グループ会社	(株)円谷プロダクション、(株)デジタル・フロンティア、他21社
従業員数	1,554名(連結)
株主数	9,646名 ※ 株主数は2013年9月30日現在

## 1.2 企業理念

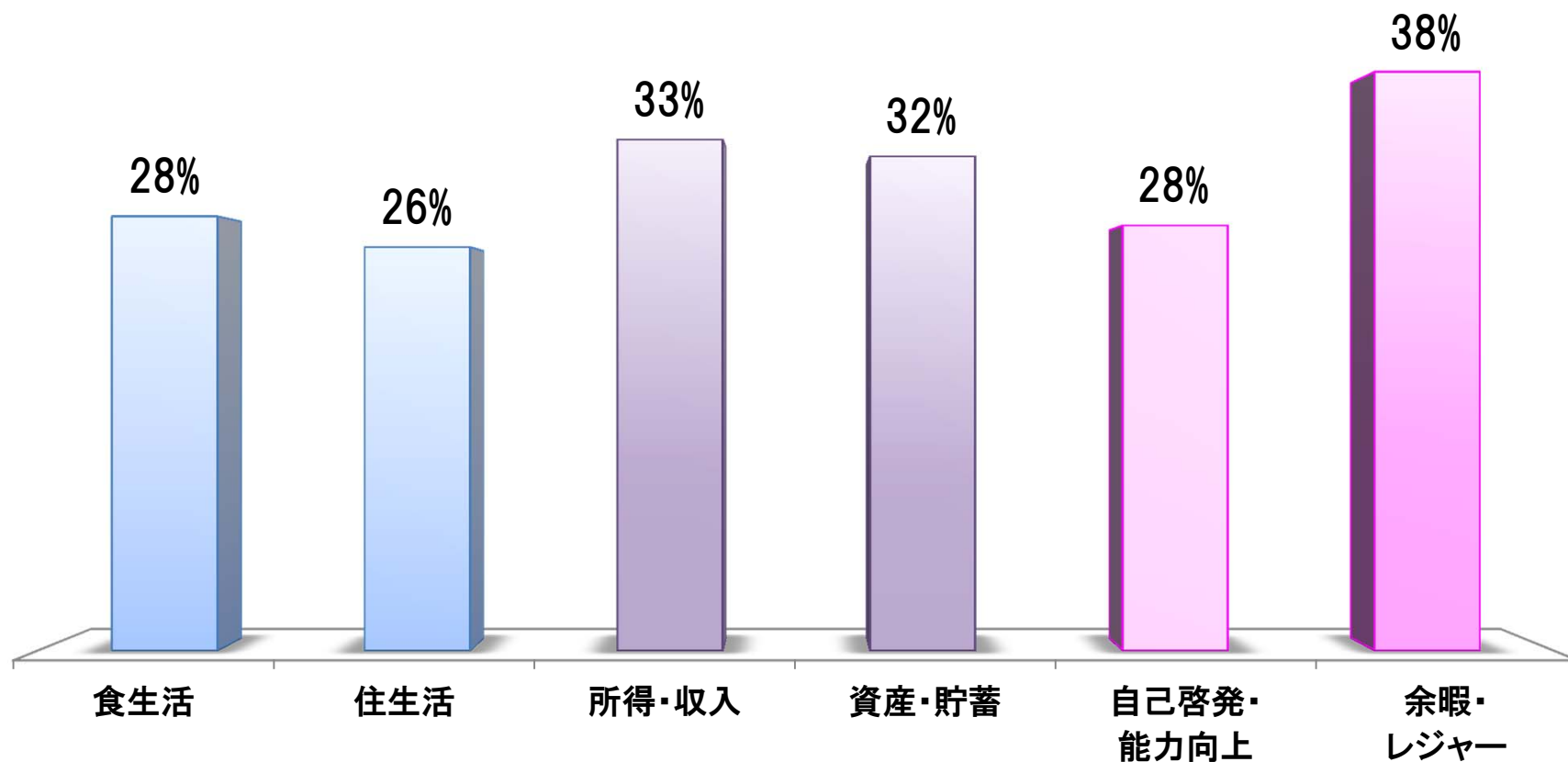
拡大する余暇時間に対して、  
人々の豊かさや幸せを創出することがビジネスの根幹

すべての人に最高の余暇を

## 1.3 生活における重点分野

衣食住の充足により、余暇・レジャーに対するニーズが高まる

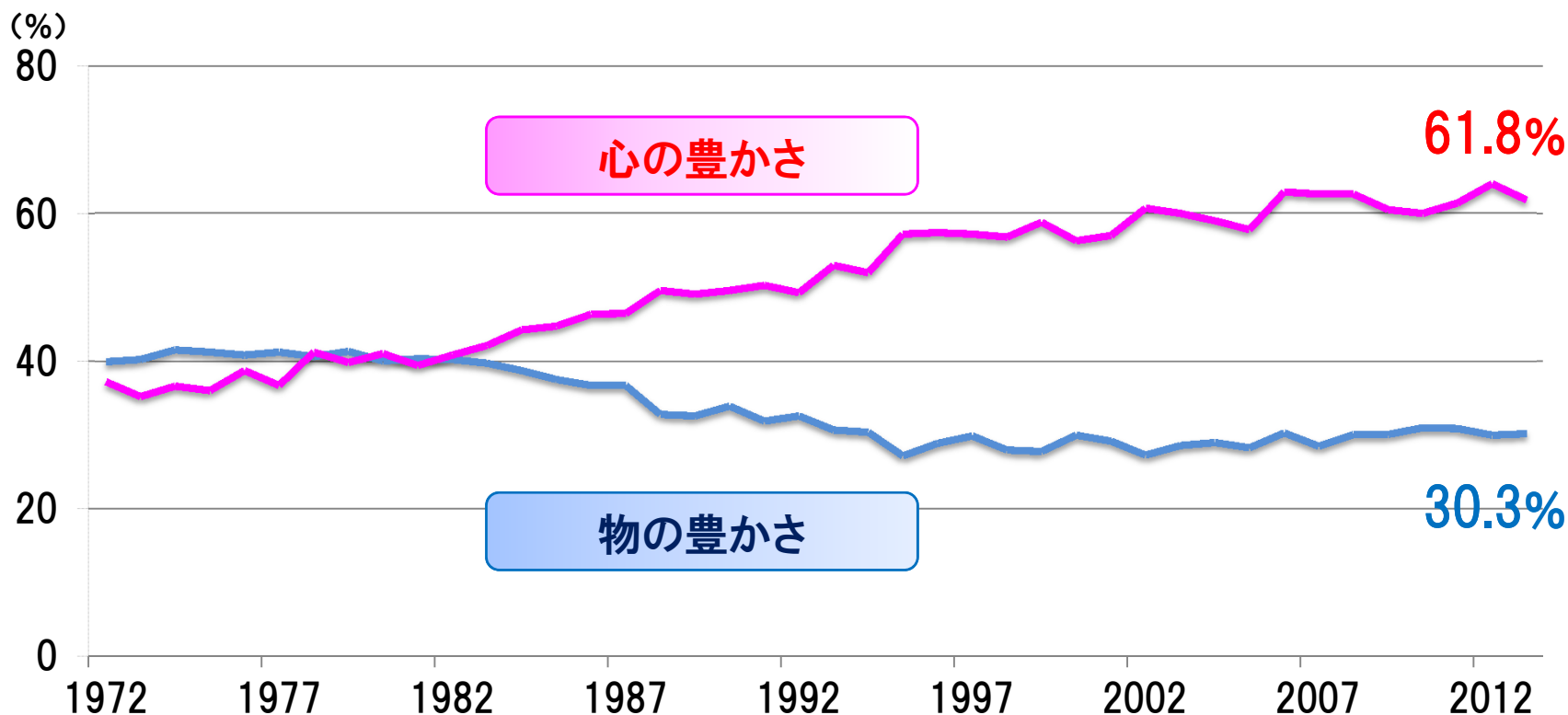
### 今後の生活で重点をおきたい分野



# 1.4 生活における豊かさ

人々の求める豊かさは、物から心へと変化

## 今後の生活における『心の豊かさ』『物の豊かさ』についての考え方



## 1.5 コンテンツや知的財産の役割

余暇・レジャーを通じて人々の心を豊かにするため、  
キャラクターやストーリーなどのコンテンツの源泉である**知的財産**が重要

フィールズが考えるコンテンツや知的財産

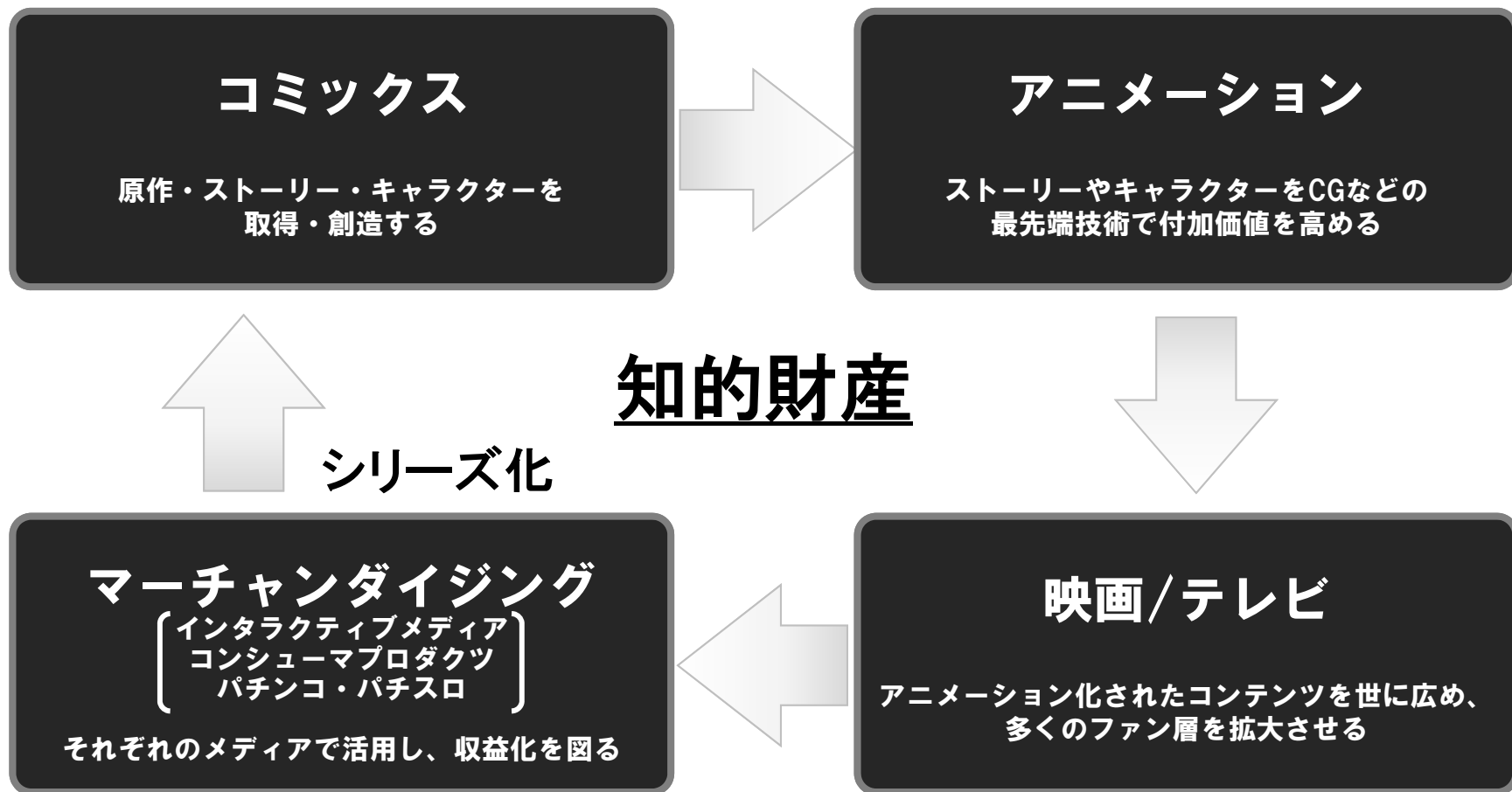
余暇・レジャー  $\neq$  心の豊かさ

余暇・レジャー +  $\alpha$  = 心の豊かさ



# 1.6 成長するビジネスモデル

知的財産を中核に据えた「成長するビジネスモデル」を発表



# 成長戦略① <知的財産>

# 2.1.1 知的財産の取得・創出・育成

知的財産を取得・創出し、多様なメディアで育成



## 2.1.2 ウルトラマンシリーズの育成例

2010年4月 ウルトラマンシリーズを有する円谷プロダクションを子会社化

(子会社化の目的)

多メディアで付加価値のあるビジネスが期待でき、グループの企業価値が高まる



- バンダイ社との連携による新たなマーチャンダイジング分野への展開
- 遊技機分野での積極活用
- 当社グループを通じたマルチユース展開
- 新規映像開発、新シリーズ開発による知的財産の価値向上
- グローバル市場における映画やマーチャンダイジングなど国内同様の展開

## 2.1.2 ウルトラマンシリーズの育成例

### ウルトラマンシリーズの活性化と新生を推進

#### (1) 巨大ヒーローウルトラマン

次世代ファミリー  
ウルトラマン

国内×子供



テレビ



ゲーム



グッズ



パチスロ



#### (2) 等身大の新ヒーロー

新・等身大  
ウルトラマン

世界×ヤングアダルト



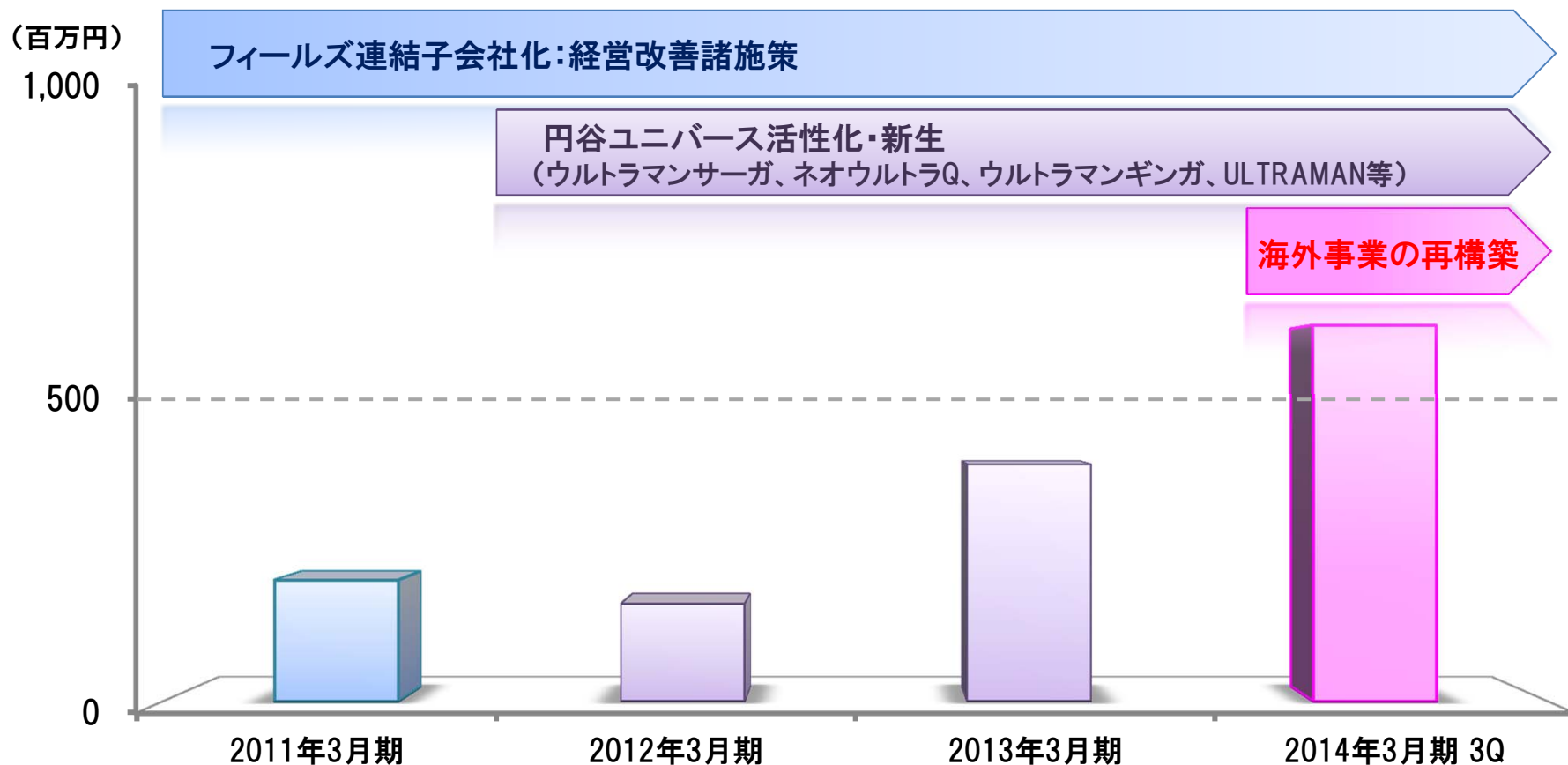
単行本(マンガ)



## 2.1.2 ウルトラマンシリーズの育成例

2012年3月期以降、営業利益は拡大傾向

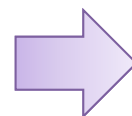
### 円谷プロダクションの営業利益



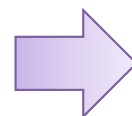
※ 2011年3月期は、決算期変更に伴い8ヵ月決算となっています。

## 2.1.3 知的財産の創出・育成例

大手出版社と共同で、コミック誌「月刊ヒーローズ」を創刊



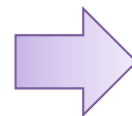
**4巻累計100万部発行**



**アニメ、ゲーム、グッズ化**



**警視庁ポスター採用**

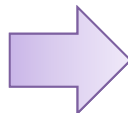


- ・ 2011年11月創刊
- ・ セブンイレブンなどで販売
- ・ 22作品連載  
(2013年12月時点)

## 2.1.4 知的財産の取得・育成例

取得した知的財産を、パートナー企業とともに育成

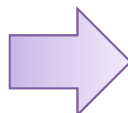
AKB48



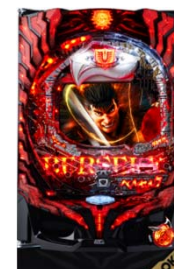
ゲーム、ショップ、グッズ化



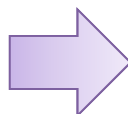
ベルセルク



映画、ゲーム、パチンコ化



エヴァンゲリオン



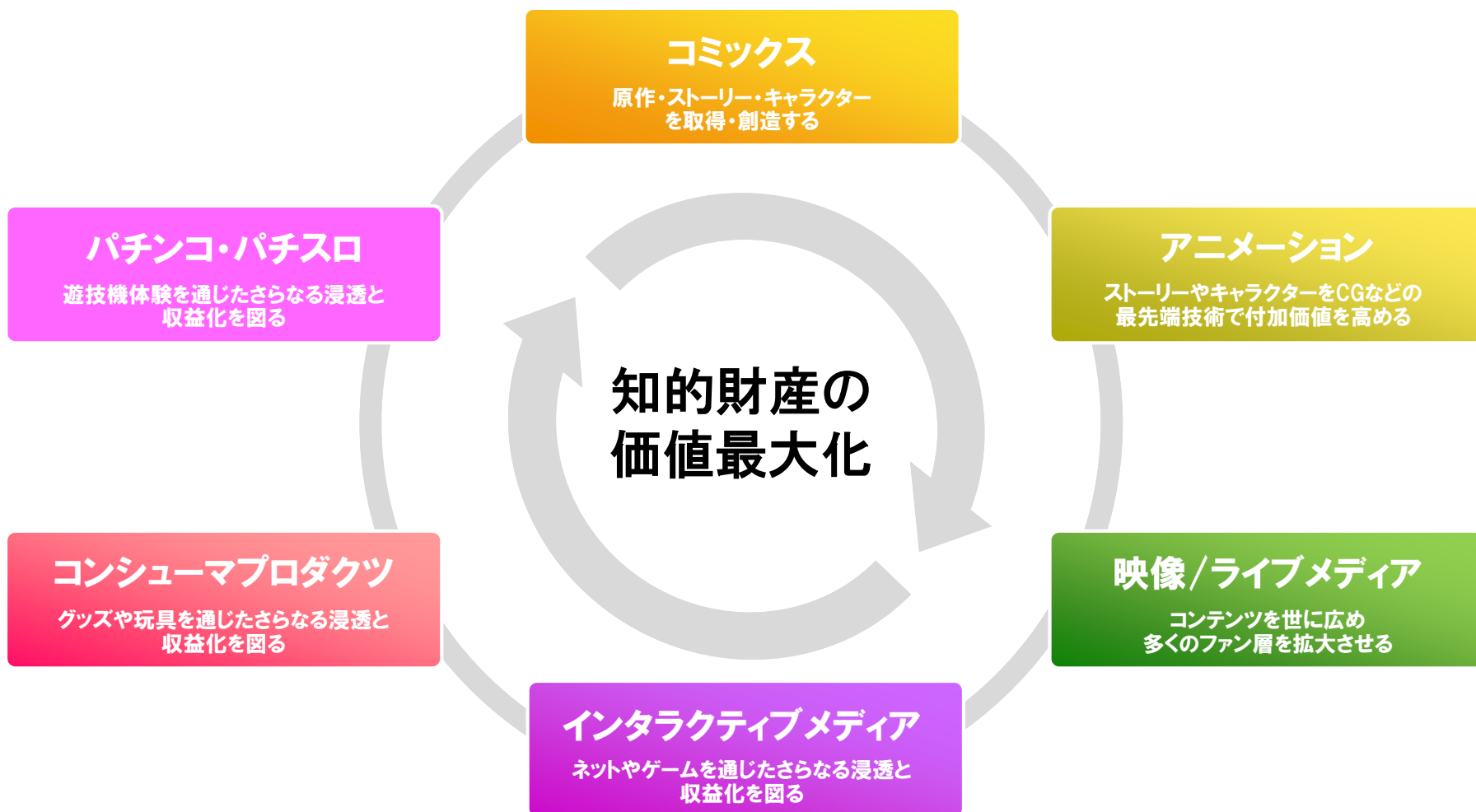
パチンコ・パチスロ、ゲーム(シミュレータ)化





## 2.1.5 知的財産の価値最大化サイクル

6つのエンタテインメントの分野で、知的財産の価値最大化を目指す



# 成長戦略②

## <パチンコ・パチスロ>

## 2.2.1 パチンコ・パチスロ産業(1970年代)

娯楽として全国に1万8千軒以上のパチンコホールが存在

当時の遊技機(チューリップ等)



当時のパチンコホール



## 2.2.2 パチンコ・パチスロ市場での取り組み

遊技機流通に進出、知的財産を活用し業界のエンタテインメント化を推進

遊技機メーカー



(2013年12月現在)  
パチンコメーカー  
(35社)  
パチスロメーカー  
(60社以上)

開発/部品メーカー



知的財産・  
商品企画提供



パチンコホール  
向け情報提供

提携メーカーとの  
専用ブランドを  
独占販売

パチンコホール



(2012年12月現在)  
日本全国  
12,149軒  
(458万台)

付帯設備メーカー  
サービス提供企業

## 2.2.3 提携メーカーとの取り組み

### 遊技機メーカーとの提携を強化・拡大

セガサミー  
グループ

ロデオ

2001年提携

新鬼武者  
-再臨-



SANKYO  
グループ

ビスティ

2003年提携

CRエヴァンゲリオン8

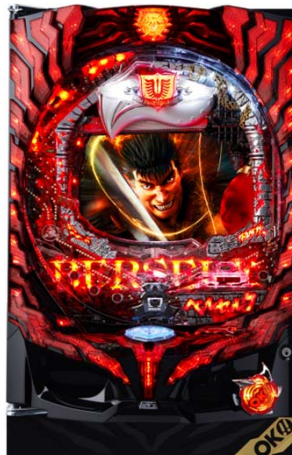


京楽産業  
グループ

オッケー

2008年提携

新世紀ぱちんこ  
ベルセルク



カプコン  
グループ

エンターライズ

2010年提携

パチスロ  
モンスターハンター



ユニバーサル  
エンターテインメント  
グループ

ミズホ

2011年提携

アナザーゴッド  
ハーデス



## 2.2.4 営業拠点の状況

全国に7支社26支店の拠点を整備、さらなる拡充を図る

- ・ パチンコホール向けソリューション提案の強化
- ・ 提携メーカーへの販売サポート体制強化

(2013年12月31日現在)

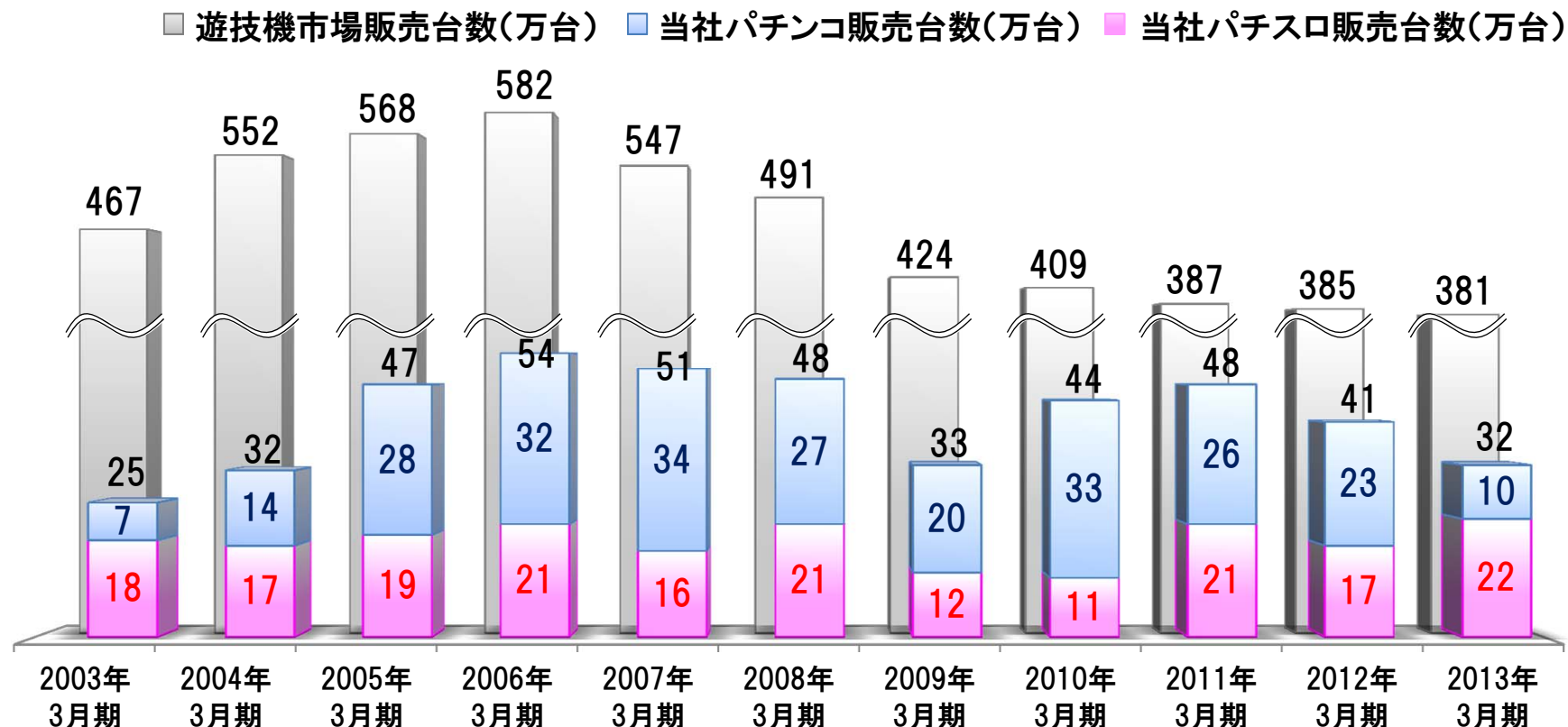
**7支社37支店体制へ**



## 2.2.5 遊技機の販売台数

知的財産＋有力パートナー＋営業体制強化で業界の成長・発展に貢献

### 遊技機の市場販売台数と当社販売台数

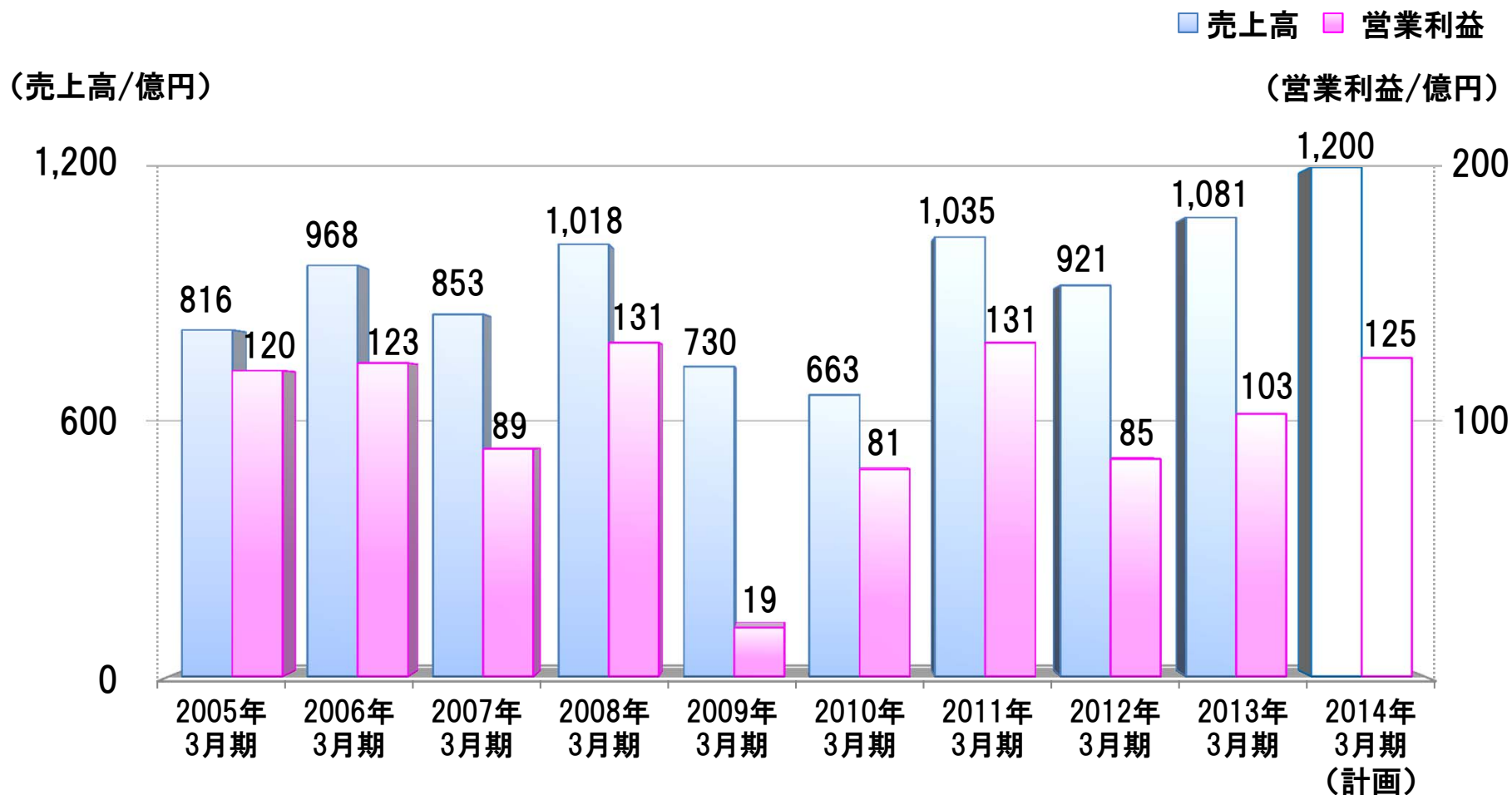


# 財務基盤



# 3.1 業績推移

10年平均:売上高 928億円、営業利益100億円



## 3.2 貸借対照表

流動資産:412億円／流動負債:158億円

(単位:億円、2013年12月31日時点)

### 資産の部

流動資産	412
（現金及び預金）	191
（その他）	221
固定資産	341
（有形固定資産）	116
（無形固定資産）	45
（投資その他の資産）	179
資産合計	754

### 負債の部

流動負債	158
固定負債	42
負債合計	201

### 純資産の部

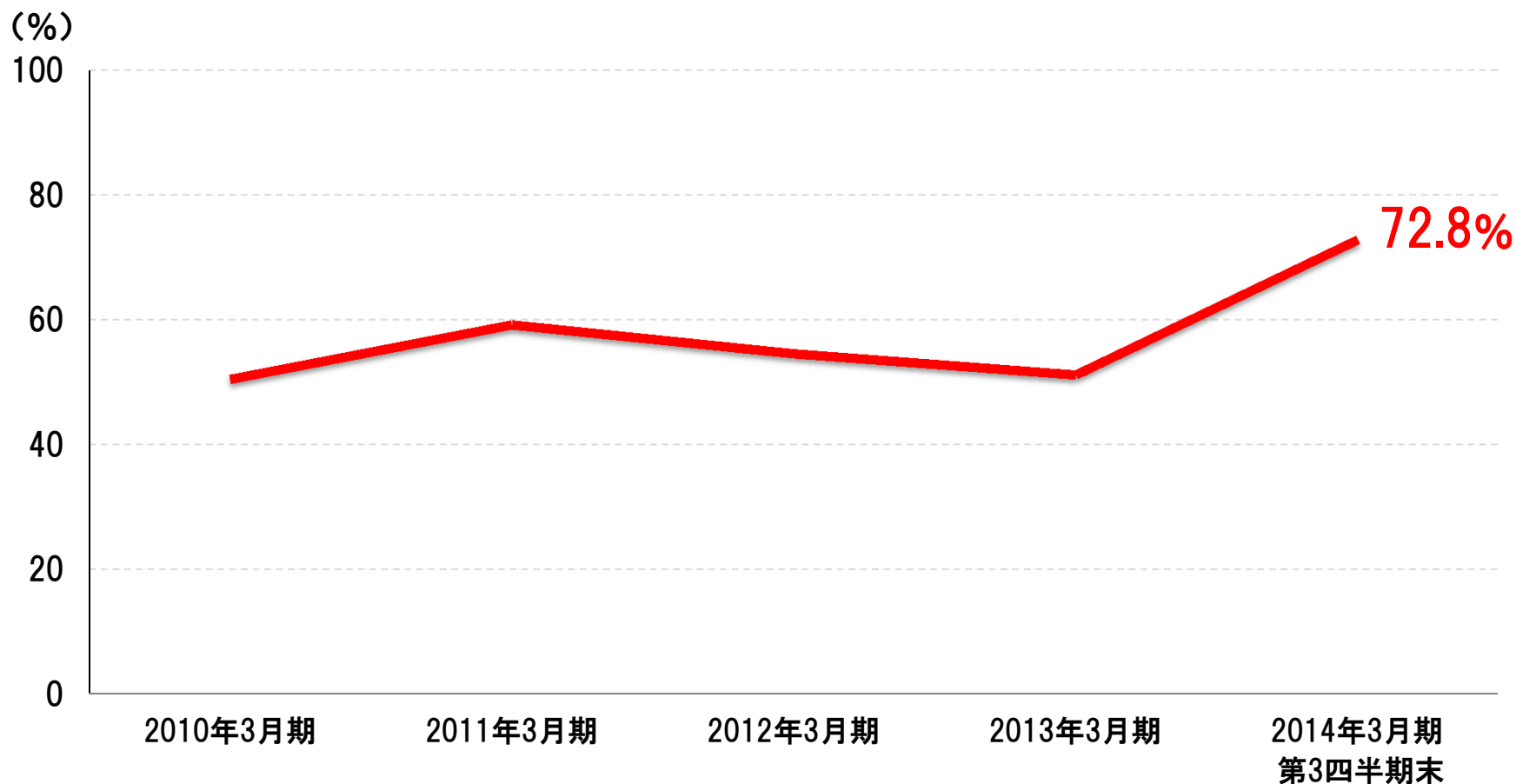
株主資本	545
その他の包括利益累計額 少数株主持分	7
純資産合計	552

負債純資産合計 754

### 3.3 自己資本比率の推移

一般的に財務の安全性が高いとされる基準(40%)を上回る

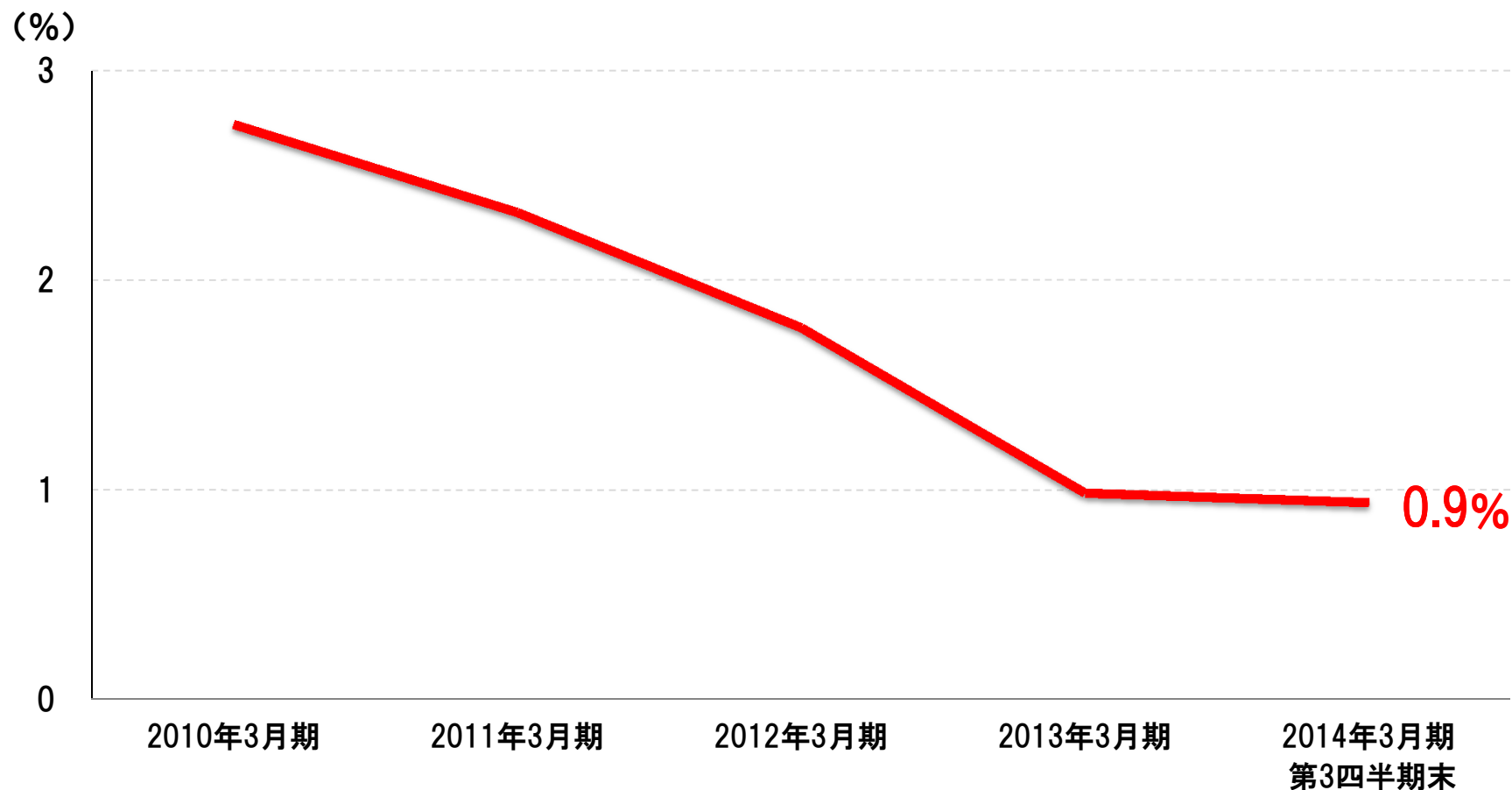
※ 自己資本比率の推移 (自己資本÷総資産×100)



## 3.4 有利子負債比率の推移

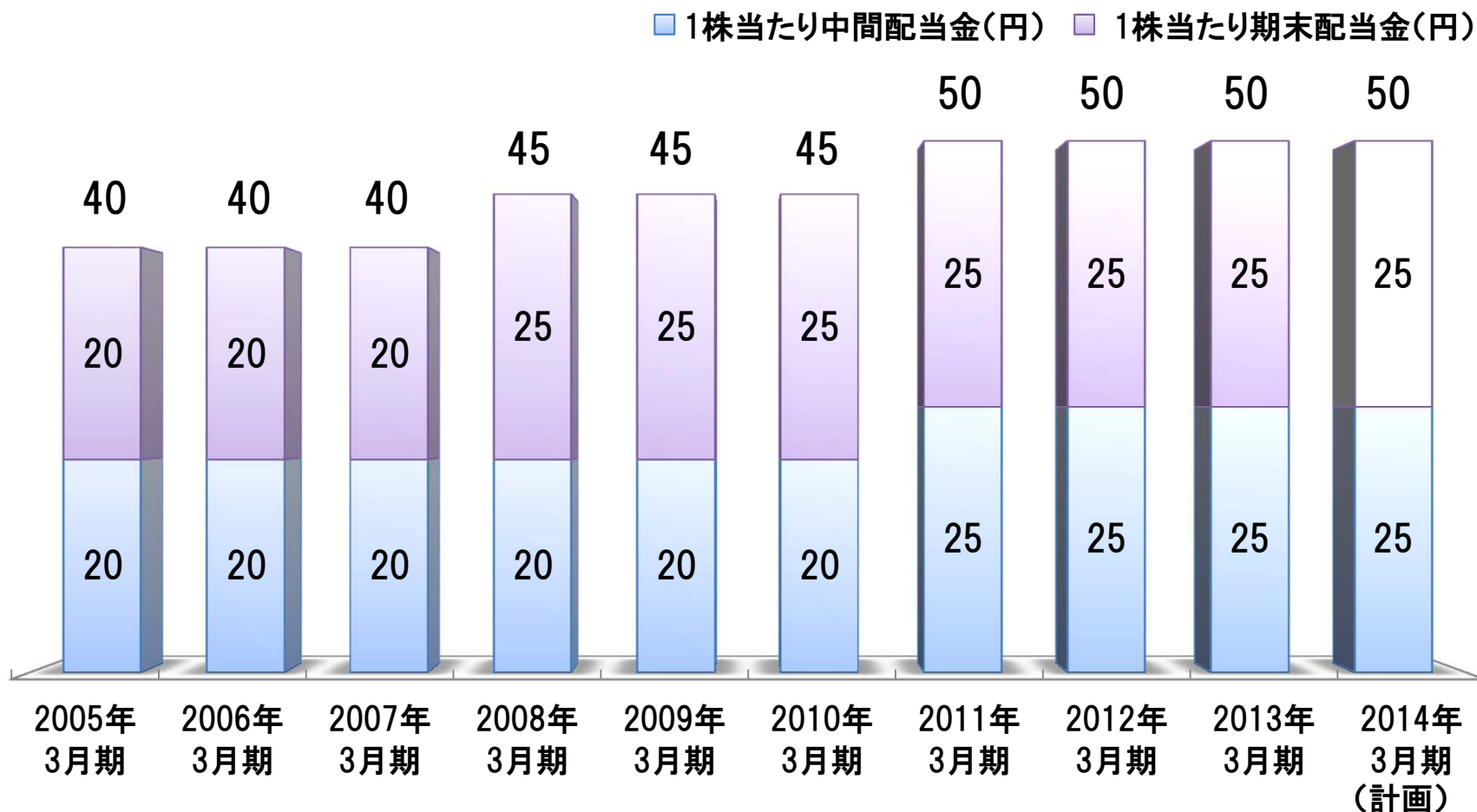
借入金などに依存しない財務基盤を構築

※ 有利子負債比率の推移（有利子負債÷総資産×100）



## 3.5 利益還元方針

利益に応じた適正な配当/連結配当性向基準:20%以上



※ 2012年9月30日を基準日として、普通株式1株を100株に分割しており、過去に遡って当該株式の分割を考慮した額を記載しています。

さいごに

**私たちフィールズは  
人々の心を豊かにすることに  
真剣に挑戦していきます**

# ご参考資料



# 上場以来の業績

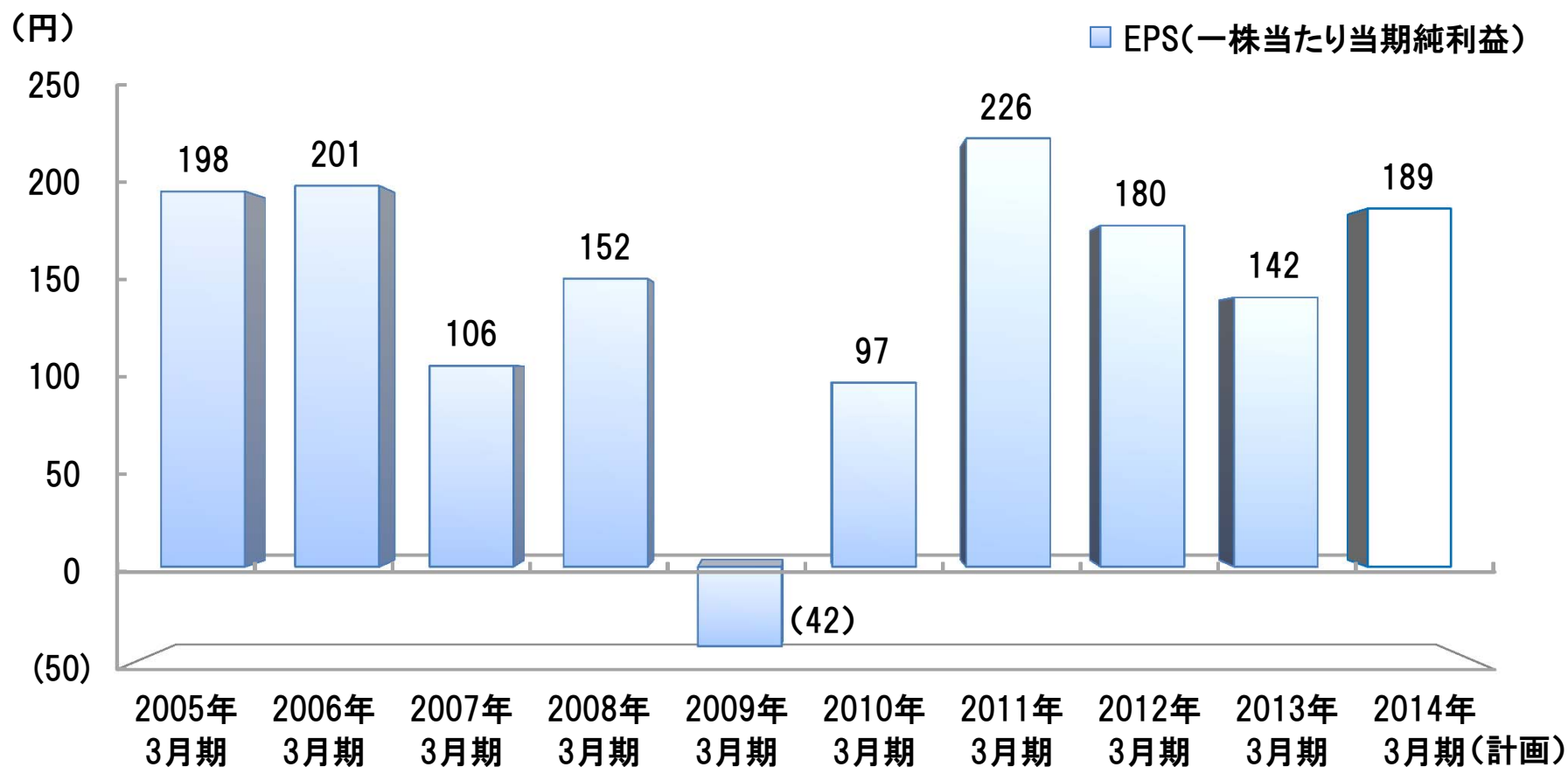
■=過去最高 (単位:億円)

	2003年 3月期	2004年 3月期	2005年 3月期	2006年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期	2009年 3月期	2010年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期 (計画)
売上高	618	662	816	968	853	1,018	730	663	1,035	921	1,081	1,200
営業利益	67	118	120	123	89	131	19	81	131	85	103	125
経常利益	70	122	124	131	92	117	9	77	136	86	102	125
当期 純利益	35	66	69	70	37	52	△14	32	75	59	47	63

※ 業績の数字は切り捨てて表示しています。

# EPS(一株当たり当期純利益)の推移

EPS(一株当たり当期純利益) = 当期純利益 ÷ (発行済株式数 - 自己株式数)  
一株当たりの投資価値を測定する指標で、EPSが高いほど収益力が高いことを表します

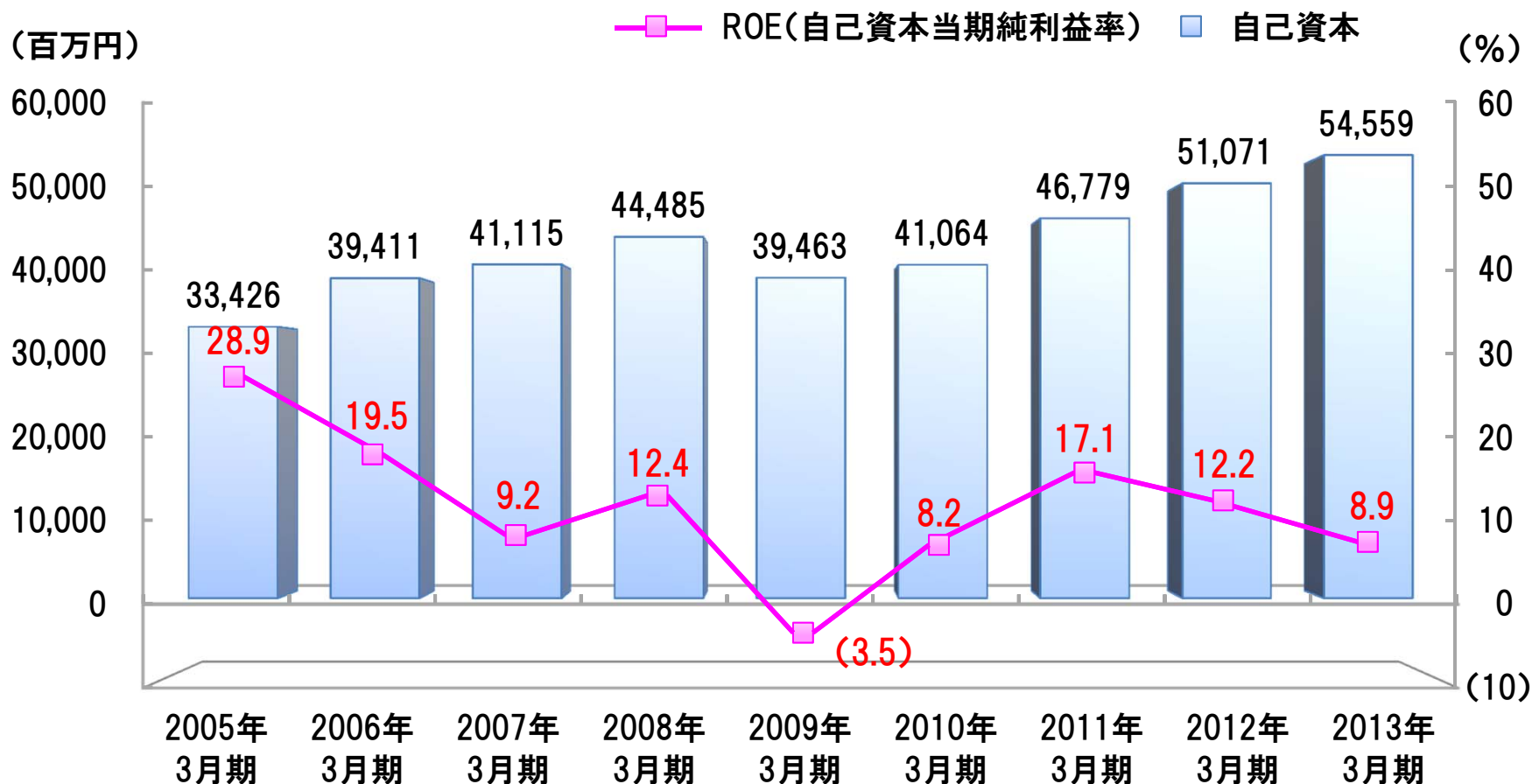


※ 2012年9月30日を基準日として当社株式1株を100株に分割し、同年10月1日より100株を単元株式数とする単元株制度を採用しました。EPSについては、当該株式分割を考慮した額を記載しています。

# ROE(自己資本当期純利益率)の推移

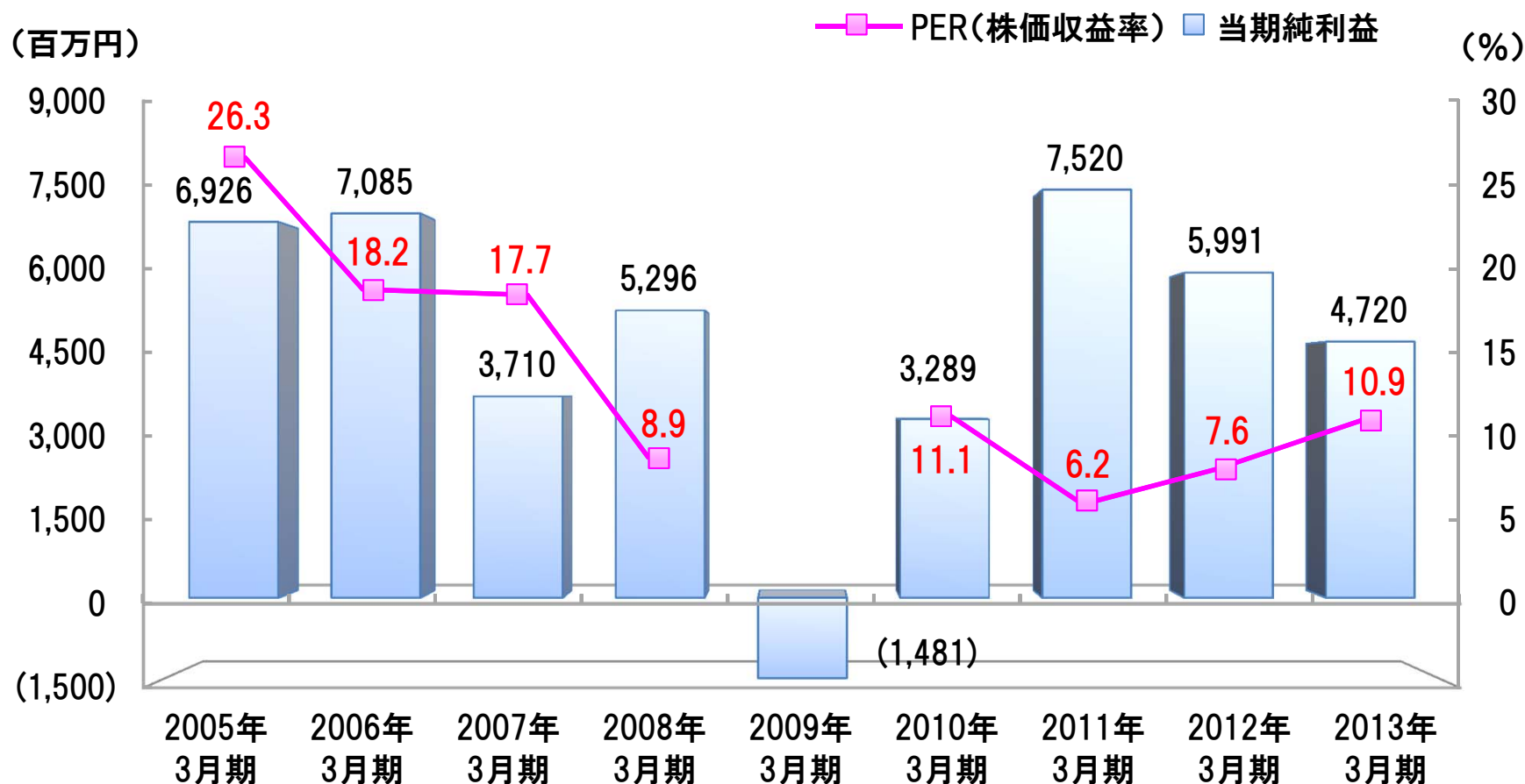
$$\text{ROE(自己資本当期純利益率)} = \text{当期純利益} \div \text{自己資本} \times 100$$

株主の投下資本(自己資本)を、いかに効率よく活用して利益を上げているかを表します



# PER(株価収益率)の推移

PER(株価収益率) = 株価 ÷ 一株当たり当期純利益 = 時価総額 ÷ 当期純利益  
株価が一株当たり当期純利益の何倍まで買われているかを表します



## フィールズCSRトピックス



節電の取り組み  
総使用電力量の削減



チャリティゴルフ  
トーナメント協賛



沖縄事務センター開設  
による障がい者雇用促進



地域清掃活動へ参加  
(神奈川県: 鶴沼海岸  
東京都: 渋谷区)



AED導入を推進  
(自動体外式除細動器)



営業部門へ  
エコカー導入

## グループCSRトピックス

### 被災地の子どもたちの、今と未来を支援する基金 「ウルトラマン基金」を設立

#### 主な活動実績

- 2011年 被災地へ支援訪問  
宮城県: 石巻市、南三陸町、気仙沼市、東松原市、女川町  
福島県: 須賀川市、郡山市、いわき市、福島市  
岩手県: 宮古水産高校、大槌町  
千葉県: 旭川市  
寄付金等の贈呈  
宮城県へ3,000万円、福島県へ2,000万円  
岩手県庁へ2,000万円とマイクロバスを寄贈
- 2012年 福島県郡山市「こおりやま元気発信フェスティバル」へ参加  
3月 宮城県石巻市の法山寺幼稚園にてサプライズイベントを実施  
宮城県女川町の保育所修了式にてサプライズイベントを実施
- 4月 福島県須賀川市「ウルトラファミリー大集合INすかがわ2012」へ子どもたちを招待
- 8月 東京都渋谷「プレイ!プレイ!!プレイ!!!プロジェクト」にて支援活動
- 12月 宮城県石巻市「遊楽館かなんホール」への支援訪問
- 2013年 福島県へ寄付金贈呈、同県富岡町へマイクロバスを寄贈  
3月 宮城県へ寄付金贈呈、同県東松島市へマイクロバスを寄贈  
岩手県へ寄付金贈呈、同県宮古市へマイクロバスを寄贈
- 『ヒーローキャラバン』～子供たちの心に光を～78Places in 東北開始  
12月までに70カ所の保育園や幼稚園への訪問を実施し、5,000名以上の子どもたちと触れ合い



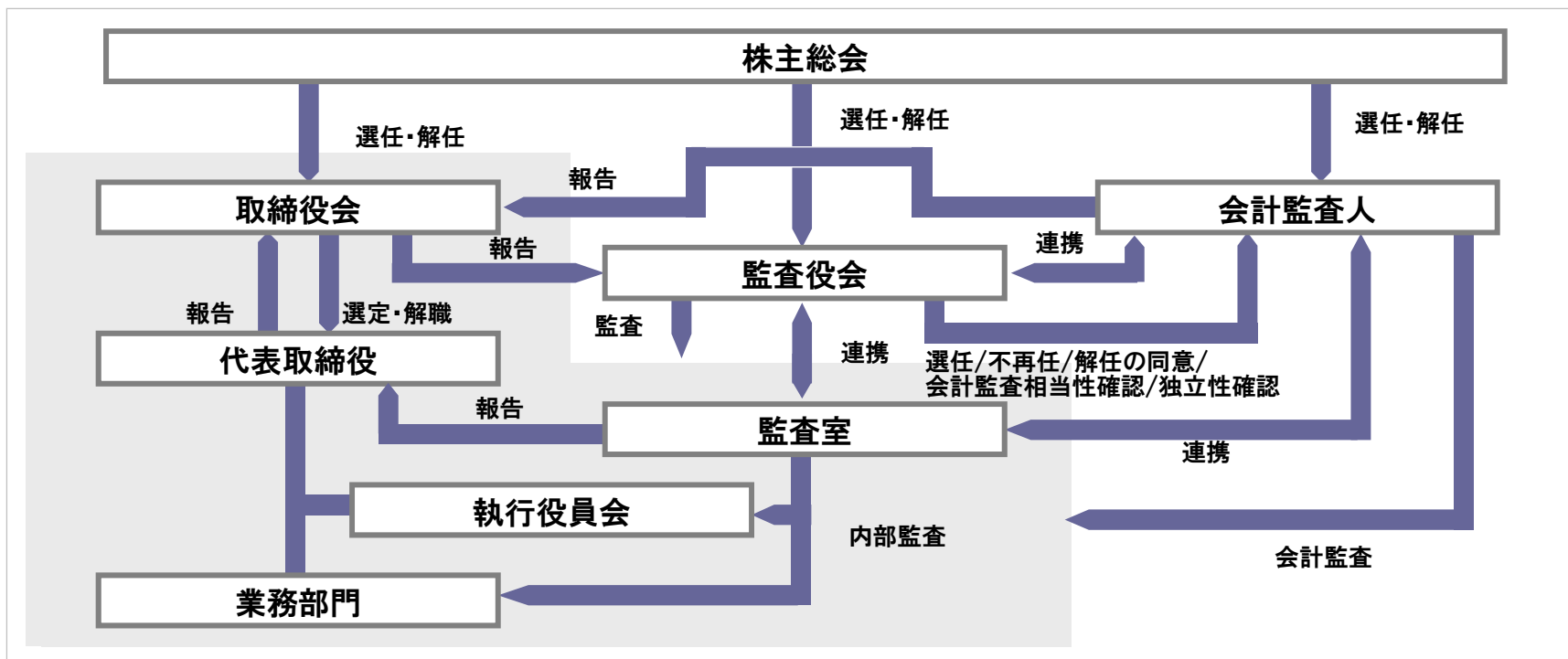
<ウルトラマン基金ホームページ: <http://www.ultraman-kikin.jp/>>

# コーポレート・ガバナンスの状況

## コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社は、経営理念である「すべての人に最高の余暇を」提供することを使命とし、企業価値を継続的に高めていくことを経営の基本方針としています。

この基本方針を実現するために、コーポレート・ガバナンスを有効に機能させることが、当社の重要な経営課題の一つであると考えています。コーポレート・ガバナンス体制強化については取締役会、監査役会、会計監査人及び執行役員会という枠組みの中で経営機構や制度の改革を進めていきます。



# IR活動について

IRサイトにすべての開示資料を掲載していますのでご活用下さい

URL : <http://www.fields.biz/ir/j/>



[ 日興IR ] 2013年度「最優秀サイト」に選定



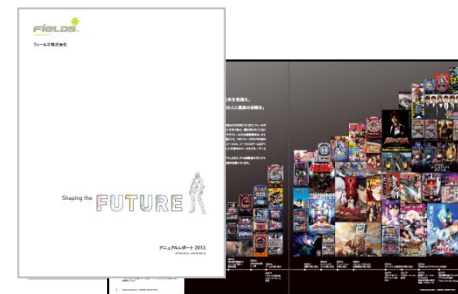
総合ランキング 最優秀サイト  
業種別ランキング 3年連続1位  
新興市場ランキング 4年連続1位

[ 大和IR ] 2013年度「優秀賞」に選定



<アニュアルレポート>

[Shaping the FUTURE]  
(2013年10月29日発行)



<株主通信>  
(年2回発行)



機関投資家様向け  
決算説明会開催(年4回)



個人投資家様向け  
会社説明会開催



フィールズ株式会社  
コーポレートコミュニケーション室IR課

TEL : 03-5784-2109

E-mail : [ir@fields.biz](mailto:ir@fields.biz)





Gaming and Entertainment